

令和4年度

八街市下水道事業会計予算

参考資料

実施計画の内訳



八街市イメージキャラクター  
ピーちゃん ナッチちゃん

## 目 次

1. 予算原案作成方針	1
2. 下水道使用料の算定基礎	1
3. 収益的収入及び支出の科目別予定額及び構成比	2
4. 資本的収入及び支出の科目別予定額及び構成比	2
5. 収益的収入及び支出の前年度当初予算額との比較	3
6. 資本的収入及び支出の前年度当初予算額との比較	4
7. 収益的収入及び支出の実施計画の内訳	5
8. 資本的収入及び支出の実施計画の内訳	7
9. 主な建設改良工事等	8

1. 予算原案作成方針

令和4年度八街市下水道事業会計  
予算原案作成方針

令和3年10月21日  
決定

1 下水道事業の財務状況と収支の見通し

令和2年度末時点における下水道事業の資産、負債及び資本の状況は、資産総額が12,707,998千円であるのに対して負債総額が12,162,398千円となっており、資本への計上額は545,600千円となっている。一方、令和3年度には純利益が118,100千円生じる見込みであり、その結果、令和3年度末における下水道事業の資産、負債及び資本の状況は、資産総額が12,438,948千円、負債総額が11,769,896千円、資本計上額が669,052千円となる見通しである。

しかしながら、令和3年度に生じる純利益は、一般会計から営業外収益として他会計補助金を286,059千円繰り入れることを前提としたものであり、この補助金の繰入れがなければ同年度において多額の純損失が生じることになり、その結果、資本が外部へ流出する事態を招くことになるなど、独立採算を原則とする地方公営企業の財務状況としては、決して健全であるとはいえない状況になっている。また、水洗化人口も平成27年度末の19,715人をピークに減少が続いており、令和2年度末における水洗化人口は17,585人と、ピーク時と比較して10%以上の減少となっている。

令和4年度においても、下水道使用者の大幅な増加や大規模事業所の開設などといった地方公営企業の収入の増加につながるような要因は見当たらず、また、日本銀行が令和3年7月に公表した経済・物価情勢の展望（展望レポート）では、ワクチン接種の進捗などに伴い新型コロナウイルス感染症の影響が収束していけば、所得から支出への前向きな循環メカニズムが強まるもとの、わが国経済はさらに成長を続けるとの予想が示される一方で、こうした見通しについては、感染症の帰趨やそれが内外経済に与える影響によって変わり得るため、不透明感が強いとしている。

そのような中においては、下水道使用料などの収益が増加するといった見通しを立てることは難しく、また、昭和50年代に建設した管路施設を中心に、その補修や更新といった老朽化対策の需要も益々高まっていくことが予想されるため、令和4年度における下水道事業の財務状況は、依然として厳しいものになるものと考えざるを得ない。

2 予算原案作成の基本的な考え方

令和4年度の下水道事業会計の予算原案作成の基本的な考え方は、1の下水道事業の財務状況と収支の見通しの内容を踏まえて、次のとおりとする。

(1) 八街市総合計画2015等の着実な推進

八街市総合計画2015後期基本計画等の市の策定する計画に掲げる下水道事業に関する施策のほか、公共下水道事業計画や公共下水道ストックマネジメント計画などに定める事業計画を着実に推進するため、必要な予算を確保する。

(2) 将来にわたり持続可能な経営の実現

下水道事業の経営を将来にわたって持続可能なものとするため、事務事業の見直しを徹底して行い、下水道使用料などの収益を確実に確保するとともに、下水道施設の維持管理費などといった費用の削減を図る。

(3) 一般会計予算編成方針との整合

下水道事業の経営には一般会計からの補助金の繰入れが不可欠である状況に鑑み、下水道事業会計の予算原案作成は、令和4年度の一般会計予算の予算編成方針の趣旨を尊重し、これとの整合をとりつつ行うものとする。

2. 下水道使用料の算定基礎

区 分	令和4年度				令和3年度			
	有収水量 (m <sup>3</sup> )	構成比 (%)	使用料単価(税込) (円/m <sup>3</sup> )	下水道使用料 (円)	有収水量 (m <sup>3</sup> )	構成比 (%)	使用料単価(税込) (円/m <sup>3</sup> )	下水道使用料 (円)
家庭用	1,541,542	94.7	154.6	238,360,000	1,524,214	93.9	155.0	236,259,000
事業場等	1,580	0.1	158.2	250,000	1,233	0.1	190.6	235,000
公共施設等	60,585	3.7	191.0	11,569,000	75,043	4.6	194.1	14,569,000
減免対象	23,744	1.5	0.0	0	22,132	1.4	0.0	0
合 計	1,627,451	100.0	153.7	250,179,000	1,622,622	100.0	154.7	251,063,000

※ 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

### 3. 収益的収入及び支出の科目別予定額及び構成比

(収入)

科 目	予定額 (千円)	構成比 (%)
1. 下水道事業収益	798,989	100.0
1. 営業収益	253,869	31.8
1. 下水道使用料	250,179	31.3
2. 他会計負担金	3,635	0.5
3. その他営業収益	55	0.0
2. 営業外収益	537,623	67.3
1. 受取利息及び配当金	40	0.0
2. 他会計補助金	212,094	26.5
3. 長期前受金戻入	299,276	37.5
4. 雑収益	26,213	3.3
3. 特別利益	7,497	0.9
1. その他特別利益	7,497	0.9
合 計	798,989	100.0

(支出)

科 目	予定額 (千円)	構成比 (%)
1. 下水道事業費用	724,130	100.0
1. 営業費用	651,746	90.0
1. 雨水管渠費	10,403	1.4
2. 汚水管渠費	11,791	1.6
3. 総係費	71,062	9.8
4. 流域下水道維持管理負担金	117,535	16.2
5. 減価償却費	439,473	60.7
6. 資産減耗費	1,482	0.2
2. 営業外費用	56,703	7.8
1. 支払利息及び企業債取扱諸費	44,577	6.2
2. 消費税及び地方消費税	12,116	1.7
3. 雑支出	10	0.0
3. 特別損失	14,681	2.0
1. 減損損失	14,680	2.0
2. その他特別損失	1	0.0
4. 予備費	1,000	0.1
1. 予備費	1,000	0.1
合 計	724,130	100.0

※ 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

### 4. 資本的収入及び支出の科目別予定額及び構成比

(収入)

科 目	予定額 (千円)	構成比 (%)
1. 資本的収入	169,194	100.0
1. 企業債	102,500	60.6
1. 建設企業債	102,500	60.6
2. 他会計補助金	40,262	23.8
1. 他会計補助金	40,262	23.8
3. 補助金	25,000	14.8
1. 補助金	25,000	14.8
4. 負担金	1,432	0.8
1. 受益者負担金	1,432	0.8
合 計	169,194	100.0

(支出)

科 目	予定額 (千円)	構成比 (%)
1. 資本的支出	418,149	100.0
1. 建設改良費	130,978	31.3
1. 汚水管渠建設改良費	98,992	23.7
2. 流域下水道建設費負担金	31,986	7.6
2. 企業債償還金	287,171	68.7
1. 建設企業債償還金	287,171	68.7
合 計	418,149	100.0

※ 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

5. 収益的収入及び支出の前年度当初予算額との比較

(収入)

科 目	令和4年度 予定額 (千円) A	令和3年度 予定額 (千円) B	増減額 (千円) C = A - B	増減率 (%) C / B
1. 下水道事業収益	798,989	849,465	△ 50,476	△ 5.9
1. 営業収益	253,869	253,107	762	0.3
1. 下水道使用料	250,179	251,063	△ 884	△ 0.4
2. 他会計負担金	3,635	1,959	1,676	85.6
3. その他営業収益	55	85	△ 30	△ 35.3
2. 営業外収益	537,623	594,878	△ 57,255	△ 9.6
1. 受取利息及び配当金	40	0	40	皆増
2. 他会計補助金	212,094	292,351	△ 80,257	△ 27.5
3. 長期前受金戻入	299,276	302,496	△ 3,220	△ 1.1
4. 雑収益	26,213	31	26,182	84,458.1
3. 特別利益	7,497	1,480	6,017	406.6
1. その他特別利益	7,497	1,480	6,017	406.6
合 計	798,989	849,465	△ 50,476	△ 5.9

(支出)

科 目	令和4年度 予定額 (千円) A	令和3年度 予定額 (千円) B	増減額 (千円) C = A - B	増減率 (%) C / B
1. 下水道事業費用	724,130	734,524	△ 10,394	△ 1.4
1. 営業費用	651,746	675,990	△ 24,244	△ 3.6
1. 雨水管渠費	10,403	11,022	△ 619	△ 5.6
2. 汚水管渠費	11,791	17,439	△ 5,648	△ 32.4
3. 総係費	71,062	82,408	△ 11,346	△ 13.8
4. 流域下水道維持管理負担金	117,535	122,798	△ 5,263	△ 4.3
5. 減価償却費	439,473	439,806	△ 333	△ 0.1
6. 資産減耗費	1,482	2,517	△ 1,035	△ 41.1
2. 営業外費用	56,703	57,400	△ 697	△ 1.2
1. 支払利息及び企業債取扱諸費	44,577	49,160	△ 4,583	△ 9.3
2. 消費税及び地方消費税	12,116	8,230	3,886	47.2
3. 雑支出	10	10	0	0.0
3. 特別損失	14,681	134	14,547	10,856.0
1. 減損損失	14,680	0	14,680	皆増
2. その他特別損失	1	134	△ 133	△ 99.3
4. 予備費	1,000	1,000	0	0.0
1. 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合 計	724,130	734,524	△ 10,394	△ 1.4

6. 資本的収入及び支出の前年度当初予算額との比較

(収入)

科 目	令和4年度 予定額 (千円) A	令和3年度 予定額 (千円) B	増減額 (千円) C = A - B	増減率 (%) C / B
1. 資本的収入	169,194	244,299	△ 75,105	△ 30.7
1. 企業債	102,500	134,900	△ 32,400	△ 24.0
1. 建設企業債	102,500	98,500	4,000	4.1
△ その他の企業債	0	36,400	△ 36,400	△ 100.0
2. 他会計補助金	40,262	32,908	7,354	22.3
1. 他会計補助金	40,262	32,908	7,354	22.3
3. 補助金	25,000	59,000	△ 34,000	△ 57.6
1. 補助金	25,000	59,000	△ 34,000	△ 57.6
4. 負担金	1,432	17,491	△ 16,059	△ 91.8
1. 受益者負担金	1,432	2,861	△ 1,429	△ 49.9
△ 工事負担金	0	14,630	△ 14,630	△ 100.0
合 計	169,194	244,299	△ 75,105	△ 30.7

(支出)

科 目	令和4年度 予定額 (千円) A	令和3年度 予定額 (千円) B	増減額 (千円) C = A - B	増減率 (%) C / B
1. 資本的支出	418,149	508,199	△ 90,050	△ 17.7
1. 建設改良費	130,978	210,132	△ 79,154	△ 37.7
1. 污水管渠建設改良費	98,992	134,631	△ 35,639	△ 26.5
2. 流域下水道建設費負担金	31,986	20,061	11,925	59.4
△ 雨水管渠建設改良費	0	55,440	△ 55,440	△ 100.0
2. 企業債償還金	287,171	298,067	△ 10,896	△ 3.7
1. 建設企業債償還金	287,171	201,095	86,076	42.8
△ その他の企業債元金償還金	0	96,972	△ 96,972	△ 100.0
合 計	418,149	508,199	△ 90,050	△ 17.7

7. 収益的収入及び支出の実施計画の内訳

(収入)

款・項・目	節	予定額 (千円)	説 明
1. 下水道事業収益		798,989	
1. 営業収益		253,869	
1. 下水道使用料		250,179	
	下水道使用料	250,179	下水道使用料
2. 他会計負担金		3,635	
	一般会計負担金	3,635	大池調整池維持管理負担金
3. その他営業収益		55	
	手数料	55	指定下水道工事店登録(継続登録)手数料
2. 営業外収益		537,623	
1. 受取利息及び配当金		40	
	有価証券利息	40	有価証券利息
2. 他会計補助金		212,094	
	一般会計補助金	212,094	一般会計補助金
3. 長期前受金戻入		299,276	
	長期前受金戻入	299,276	長期前受金戻入
4. 雑収益		26,213	
	その他雑収益	26,213	行政財産使用料、延滞金、除却資産に係る繰延収益の収益化による収益、準建設改良債元金償還金に係る繰延収益の収益化による収益、その他雑収益
3. 特別利益		7,497	
1. その他特別利益		7,497	
	その他特別利益	7,497	過年度収益化不足額の収益化による収益、減損損失資産に係る繰延収益の収益化による収益

(支出)

款・項・目	節	予定額 (千円)	説 明
1. 下水道事業費用		724,130	
1. 営業費用		651,746	
1. 雨水管渠費		10,403	
	委託料	10,384	大池調整池維持管理業務
	保険料	19	日本下水道協会賠償責任保険
2. 汚水管渠費		11,791	
	燃料費	89	現場用車両等燃料費
	光熱水費	1,347	マンホールポンプ電気使用料
	通信運搬費	170	マンホールポンプ異常通報用電話回線使用料
	委託料	7,543	公共下水道維持管理業務、マンホールポンプ遠方監視システム保守管理業務、公共下水道台帳作成業務、公共下水道管路システム保守管理業務、公共下水道供用開始状況図作成業務、汚泥中間処理業務、水質検査業務
	賃借料	9	管路敷設用地賃借料
	修繕費	2,471	下水道施設、現場用車両等修繕費
	材料費	50	下水道施設修繕用材料費
	保険料	102	日本下水道協会賠償責任保険、自動車保険
	公課費	10	自動車重量税

款・項・目	節	予定額 (千円)	説明
3. 総係費		71,062	
	給料	28,080	損益勘定支弁職員7名の給料
	手当	11,181	損益勘定支弁職員7名の扶養手当、管理職手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当、児童手当
	賞与引当金繰入額	3,758	損益勘定支弁職員7名の賞与引当金繰入額
	報酬	41	下水道事業運営審議会委員8名の報酬
	法定福利費	9,252	損益勘定支弁職員7名の共済組合負担金、地方公務員災害補償基金負担金、互助会負担金、退職給付負担金
	法定福利費引当金繰入額	727	損益勘定支弁職員7名の法定福利費引当金繰入額
	旅費	23	研修参加時旅費
	備用品費	36	事務用消耗品、現場用消耗品
	通信運搬費	24	文書発送費
	委託料	15,708	公営企業会計システム保守業務、下水道使用料徴収業務、預金口座振替業務
	手数料	612	出納取扱金融機関事務取扱手数料等、下水道使用料収納手数料、預金調査手数料
	負担金	509	庁舎負担金
	研修費	141	研修参加負担金
	会費負担金	199	日本下水道協会負担金、千葉県下水道協会負担金、印旛沼流域下水道事業連絡協議会負担金
	貸倒引当金繰入額	771	下水道使用料、受益者負担金に係る貸倒引当金繰入額
4. 流域下水道維持管理負担金		117,535	
	負担金	117,535	印旛沼流域下水道維持管理負担金
5. 減価償却費		439,473	
	有形固定資産減価償却費	408,722	有形固定資産減価償却費
	無形固定資産減価償却費	30,751	無形固定資産減価償却費
6. 資産減耗費		1,482	
	固定資産除却費	1,482	固定資産除却費
2. 営業外費用		56,703	
1. 支払利息及び企業債取扱諸費		44,577	
	企業債利息	44,477	企業債利子
	借入金利息	100	一時借入金利子
2. 消費税及び地方消費税		12,116	
	消費税及び地方消費税	12,116	消費税及び地方消費税納税予定額
3. 雑支出		10	
	その他雑支出	10	下水道使用料、受益者負担金に係る過誤納還付金、還付加算金
3. 特別損失		14,681	
1. 減損損失		14,680	
	減損損失	14,680	建設仮勘定に係る減損損失
2. その他特別損失		1	
	その他特別損失	1	下水道使用料、受益者負担金に係る貸倒損失
4. 予備費		1,000	
1. 予備費		1,000	
	予備費	1,000	予備費



8. 資本的収入及び支出の実施計画の内訳

(収入)

款・項・目	節	予定額 (千円)	説 明
1. 資本的収入		169,194	
1. 企業債		102,500	
1. 建設企業債		102,500	
	公共下水道事業債	50,700	公共下水道事業債
	流域下水道事業債	30,200	流域下水道事業債
	下水道事業債（特別措置分）	16,800	下水道事業債（特別措置分）
	資本費平準化債	4,800	資本費平準化債
2. 他会計補助金		40,262	
1. 他会計補助金		40,262	
	他会計補助金	40,262	一般会計補助金
3. 補助金		25,000	
1. 補助金		25,000	
	国庫補助金	25,000	社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金
4. 負担金		1,432	
1. 受益者負担金		1,432	
	受益者負担金	1,432	下水道事業受益者負担金

(支出)

款・項・目	節	予定額 (千円)	説 明
1. 資本的支出		418,149	
1. 建設改良費		130,978	
1. 污水管渠建設改良費		98,992	
	給料	12,976	資本勘定支弁職員3名の給料
	手当	4,973	資本勘定支弁職員3名の扶養手当、地域手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当、児童手当
	賞与引当金繰入額	1,763	資本勘定支弁職員3名の賞与引当金繰入額
	法定福利費	3,880	資本勘定支弁職員3名の共済組合負担金、地方公務員災害補償基金負担金、互助会負担金、退職給付負担金
	法定福利費引当金繰入額	339	資本勘定支弁職員3名の法定福利費引当金繰入額
	備用品費	153	事務用消耗品、現場用消耗品
	工事請負費	74,908	污水枝線整備工事、公共污水柵設置工事、マンホール蓋交換工事等
2. 流域下水道建設費負担金		31,986	
	流域下水道建設費負担金	31,986	印旛沼流域下水道建設費負担金
2. 企業債償還金		287,171	
1. 建設企業債償還金		287,171	
	公共下水道事業債元金償還金	176,017	公共下水道事業債元金償還金
	流域下水道事業債元金償還金	25,450	流域下水道事業債元金償還金
	下水道事業債（特別措置分）元金償還金	21,245	下水道事業債（特別措置分）元金償還金
	資本費平準化債元金償還金	60,559	資本費平準化債元金償還金
	公営企業会計適用債元金償還金	3,900	公営企業会計適用債元金償還金

9. 主な建設改良工事等

(1) 汚水整備事業

① 汚水枝線整備工事（遠藤内科付近）

開削工法 VUφ200mm L=100.00m

C=20,702千円



② 汚水枝線整備工事（榎戸地先）

開削工法 VUφ200mm L=100.00m

C=13,805千円



③ 汚水枝線整備工事（八街字西光明坊地先）

開削工法 VUφ200mm L=62.00m

C=12,936千円



④ マンホール蓋交換工事（公共下水道処理区域内）

マンホール蓋40個の交換

C=21,065千円

30th Anniversary



千葉県**30**番目の市の**30**周年  
Yachimata City Since 1992